

# 市川市

いつも新しい流れがある 市川



# 農業委員会だより

## いちがわのシクラメン



ハーレカイン



シュトラウス



ブルマーヂュ



シューベルト

### 謹んで新年のお慶びを申し上げます

那須	佐藤	三橋	小川	加藤	岡本	矢口	竹内	宇田	富田	武藤	梶尾	細川	栗山	石井	石橋	原木	大滝	石井	三橋
嘉郎	ゆきのり	三男	治夫	武央	好夫	俊治	清海	純一	尚武	晃	彌一	佐一	久司	利和	弘嗣	一正	與鷹	克己	弘

市川市農業委員会



三橋会長

新年明けましておめでとうございます。  
 皆様方におかれましては、恙  
 無く新しい年をお迎えのことと  
 お慶び申し上げます。

こうしたご祝詞を申し上げますと、皆様方の中には「何を呑気なことを」とお思いの方もいらっしゃるかもしれませんが。

ご承知の通りここ1年余りの間、日本の農業を取り巻く環境はますます予断を許さない状況になっております。

関税を原則撤廃とする環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）の大筋合意やアベノミクス第三の矢として農業の成長産業化に向け進められる農政改革など難問が山積しておりますが、まずはこうして無事に新しい年を迎えることができたことを感謝する気持ちだけは、毎年大切にしたいと思っております。

本年も私ども20名の農業委員は、地域の相談役として、さらに農業者と行政の架け橋としての役割をいっそう強く認識し、本市の農業の未来が明るいものとなるよう一丸となつて取り組んでまいり所存でございます。

今一度、皆様方に更なるご協力をお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせて頂きます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

**遊休農地の発生防止と  
 解消に向けて!!**

**利用状況調査を実施**



農業委員会では、毎年9月から11月を農地パトロール月間として、管内すべての農地を対象に利用状況調査を実施しています。

この調査は、農地の利用状況と実態を把握し、農地利用の最適化の推進を図ることを目的に行っているものです。

**遊休農地とは**

①一年以上にわたり作付けが行われず、今後も農地の維持管理（草刈り、耕起等）や農作物の栽培が行われる見込みがない農地。

②周辺の農地と比較して、その利用程度が著しく劣っている農地。

**※農地への立ち**

**入りや、お話しを伺うこともありますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。**



**利用意向調査の実施**

農地パトロール（利用状況調査）の結果、遊休農地及び遊休化のおそれがある農地に該当したとき、所有者等に対し利用意向調査書を送付します。文書を受け取りましたら、除草などの適正管理を行っていただき、回答期限までに農業委員会事務局まで提出していただくこととなります。

また、違反転用については、速やかに事情を調査し、県知事への報告の徹底が求められています。平成26年度に実施した調査では、34.5ヘクタールの遊休農地が確認されました。荒れた農地は、火災・病害虫・不法投棄を誘発し、周囲の営農環境にも影響を及ぼします。地域の農地をみんなで守っていきましょう。



# 農業委員会法のここが変わる

## 【農業委員会業務の重点化】

全農地に対する担い手が利用する農地面積の割合を現状の5割から8割に拡大することを政府が目的に掲げるなかで、これを達成するために「農地等の利用の最適化の推進」が農業委員会の義務業務として位置づけられました。



## 【農地利用最適化推進委員の新設】

農業委員会は、農地等の利用の最適化の推進に取り組む体制を強化するため、農業委員会が定める各区域ごとに推薦や募集を経て、最適化の推進に熱意と識見を有する者のうちから農地利用最適化推進委員を委嘱します。

## 【農業委員の選出方法の変更】

農業委員の選出方法は、公職選挙法に基づくものから、農業者等からの推薦や募集を経て市町村長が議会の同意を得て任命する方法になります。

主な改正点としては、認定農業者を過半にする、利害関係者以外も登用する、女性や青年の登用を促進をする等になります。



また、農業委員の定数は、委員会を機動的に開催できるよう、現行の半分程度とします。

※改正法の施行は平成28年4月1日ですが、経過措置として本市のように、施行時に在任している農業委員は、任期満了（平成29年7月19日）まで引き続いて農業委員としての職務を行います。

改正農業委員会法が、平成27年9月4日に公布され、平成28年4月1日に施行されますので、今年から選挙人名簿登載申請書の発送は行いません。

# 柏井町2丁目

## 花き農家「岡本農園」

今回は、柏井町2丁目で花き農家「岡本農園」を経営している岡本尚之さんご一家をご紹介します。

岡本さんは、実家の農業を引継ぎ30代後半から花きの栽培を始めたそうです。

岡本農園ではシクラメンの他にサイネリア・カーネーション・ニユーギニアインパチェンス等を栽培・出荷されています。

一年前に種をまいた大小の色鮮やかなシクラメンは、お歳暮の贈り物として11月に出荷のピークを迎えるとのこと。

シクラメン栽培で一番苦労するのは天候不順。ハウス室内の温度管理を行うため、家をあけることはできないそうです。

平成27年度全国花き品評会シクラメン部門で特別賞と佳作を受賞し、3年連続受賞とのこと。

「花きは嗜好品であるため、生産努力に関わらず価格が景気に振り回されますが、これからも妻・息子・パートの方々と花づくりに

頑張っていきたい」とおっしゃっていました。

後継者の成生さんは、次男ですが、実家の花き農家を継ぐことになり会社を退職されたとのこと。

花きの栽培は休みがなく大変とのことですが、夢は「全国花き品評会で1位になりたい」との力強い抱負を語ってくださいました。



右より

岡本尚之さん・香代子さん・成生さん

取材に協力していただき、ありがとうございました。

## お知らせ

農業者年金に加入しましょう  
農業者年金は次の特徴があります。

- 一、農業者なら広く加入できます。
  - 二、少子高齢時代に強い積立式年金です。
  - 三、保険料の額は自由に決められます。
  - 四、終身年金で80歳までの保証付きます。
  - 五、税制面で優遇措置があります。
  - 六、一定の要件を満たす方には、保険料の補助があります。
- 詳しい内容は農業委員会事務局までお問い合わせください。

### 全国農業新聞のご購読を

全国農業会議所が発行する農家のための情報誌であり農業に関する最新の情報をわかりやすく解説してお届けしています。

毎週一回金曜日発行、購読料月額700円(送料込み) 申込は農業委員会事務局までご連絡ください。

## 編集後記

農業は天候に大きく左右されます。

巨大な台風の襲来、想像を越える大雨、猛暑等により、作物は大きなダメージを受けます。

しかし植物の持っている生命力はどんな困難をも克服して生きようとする底力、逞しさを感じさせます。

異常気象と言われて久しくなりますが、異常が異常でなくなりつつある昨今、平穏な一年であります様願わずにはおられません。

(石井克己)

編集／発行 市川市農業委員会  
住所 市川市東大和田一丁目一番十号  
(分庁舎C棟2階)  
電話 047(712)5063  
農業委員会だより編集委員

三橋 弘 石井 克己  
宇田川純一 大滝 與鷹